



もいもいっうしん

令和3年
1月号



あけましておめでとうございます。新しい一年が始まりました。今年も、給食を通して
たくさんしのことを知ってもらえるように、さまざまな話題わだい とどを届けていきます。今年もよろしく
お願ねがいします。



しょうがつりょうり

正月料理



お正月は、新しい1年の幸せや健康、豊作をもたらしてくれる「歳神様」をおむかえする
行事ぎょうじです。お正月しょうがつに食べるおせち料理りょうりやお雑煮ぞうじは、もともとは歳神様としがみさまへのお供えそなであり、神様かみさま
と同じものを一緒いっしょにいただくことちから うで、その力かながが受けられると考えられていました。

おせち料理



願ねがいをこめ、縁起えんぎの良い食べ物よ た ものを使
います。料理りょうりを作る人つくがお正月しょうがつの
3日間かかんくらいは休めるようにと、冷めて
もおいしく保存ほぞんのきく料理りょうりが作られ
ます。

鏡もち



昔むかしは、鏡かがみに神様かみさまが宿ると考えられて
いました。鏡かがみに形かたちを似せて作ったもち
を重ねたものが鏡もちかがみで、歳神様としがみさまへお供
えします。

お雑煮



お雑煮ぞうじは本来ほんらい、元日がんじつの朝あさに初めてくむ「若水わかみず」
を使い、歳神様としがみさまへお供えした食べ物た ものやもちを煮て
作られたものです。神様かみさまの力をいただくという
意味いみがこめられています。

1月13日(水)正月献立

- ごはん
- すまし雑煮
- ぶりの照り焼き
- 煮しめ
- 牛乳



ぜんこくがっこうきゅうしょくしゅうかん

全国学校給食週間 (1月24日~30日)



全国学校給食週間は、昭和25年度(1950年度)から始まった取り組みで、学校給食
への理解や関心を深めるための期間です。学校給食は、もともと、貧しい子どもたちの栄養
状態を改善させるためのものでした。しかし今では、望ましい食習慣や食に関する正しい
知識、それを実践する力を身につけるための役割へと大きく変わってきています。

「地場産」

期間中の献立は、テーマを考え作成しています。今年
「地場産」です。富田林市で作られた野菜をたくさん使い、給食
を通して富田林市についてもっと知ってもらおうと考えていま
す。白菜や大根など冬が旬の野菜や、富田林市の名産である
えびいもなど、地元で作られた野菜を紹介していきます。

1月の給食に使用予定の富田林産の野菜

